

KOBECCO

February 2000 No.465 月刊神戸っ子 2



中西 勝「花歩星歩」

★バレンタイン&ウェディング特集

★酒特集

座談会 飲んで歌って 良き友と良き酒を
小村亮三 田淵幸三 松本幸三 矢野正文

★21世紀KOBEのグランドビジョン

アートを通じた新しい豊かさを
吉田順一 杉山知子

PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸
神戸市中央区山本通1-7-7 (北野坂)
TEL.078-221-3170 FAX.078-221-9427

St. Valentine's Day





'99年度パールプリンセス柿田美里さんと、海をイメージした家元作品

ミレニアム 2000年は
神秘的な
黒蝶真珠で装う


TASAKI SHINJU
本社 神戸市中央区港島中町6-3-2
TEL.078-302-3321



知真調和

知香流

家元 成瀬 香梅
副家元 成瀬 香泉

神戸市灘区深田町 2-3-4
TEL.078-851-8113



貝原知事夫人と成瀬香梅御家元を囲んで



淡路花博などのイメージの花を生ける



あたたかい灯がともる。

JEWELRY **タジマ**

神戸市元町2丁目 TEL.078 (331) 5761

——花と人と街と——

第2回 村上美穂



贈物



むらかみ みほ
〈画家〉
西宮市在住

カンバスは
あふれる果物と花々で埋もれ
百合が微笑み バラの蕾が開花す
林檎は熟して転がり
喜びと思い出が飛び交う
夢が虹と化しパレットの上で舞い
そして 心がバラ色に染まる
そんな日々を生きたい

“ベイシティバンクかんしん”
は「共感・対話・信頼」を企業理
念として、地域の文化・芸術の育
成に努めております。

この“かんしんストリートギャ
ラリー”も芸術の香りをほのかに
漂わせたアートのスポットとして、
本年は「花と人と街と」と題した
シリーズで様々な作品を紹介して
まいります。



生田新道に面したストリートギャラリー



kansin

ふれあいウェブ——ベイシティバンク

関西西宮信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 〒650-0011
PHONE (078) 332-5151 (代) Fax (078) 333-9874

KOBE EXCELLENT FASHION

maxim
マキシム



おかげさまで本年2月で創業60周年を迎えます。

節目の年2000年に創業60周年を迎える弊社では、今後とも、カジュアルからエLEGANSまであらゆる世代の女性に喜んでいただけるお帽子を神戸・トアロードの地から発信し続けていきたいと考えています。

大阪万国博30周年でもある今年、3月15日には当時のタイムカプセルが開封されます。内部には、1970年の水準を示す日用品、電子部品、医薬品、芸術関連資料など2098点が収納されており、上の写真はその「タイムカプセルEXPO'70」に収めるため特別に制作された弊社の帽子と当時の木型です。

代表取締役社長 渡邊百合

「万国開封」

～タイムカプセルEXPO'70と大阪万博～
会期 3/1(水)～5/28(日)

於 大阪市立博物館 TEL.06-6941-7177
9:30～17:00 月休

市民から募集する「万博グッズ」などの展示と、タイムカプセルの内容物の公開で、当時を振り返る市民参加型展示会。

*上写真の2点も展示されます。

KOBE EXCELLENT SHOP

★選りすぐった一点を...

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-11 TEL.321-1710

★神戸唯一のボルボネーゼトータルブティック

BOUTIQUE
Omura

神戸市中央区元町通3-2-18
ボルボ店 TEL.391-0014
ピアノコ・ドンナ店 TEL.391-4601
(クーカイ店)

★よろず御褒衣縫上處

神戸シヤリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 TEL.331-2168



LIZA

神戸市中央区三宮町2丁目6-1 TEL.391-6806

★婦人帽子

maxim
マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13(トアロード)
TEL.331-6711 全国有名百貨店婦人帽子売場

★伝わる真ごころ 最高の風格

手づくり
お誘え紳士服



創業明治16年 金 株式会社 柴田音吉商店

本店 神戸 元町本通4丁目アーケード南 TEL. 341-1161
東京店 東京 帝国ホテル本館 アーケード内 TEL. 3503-7973

KOBECCO

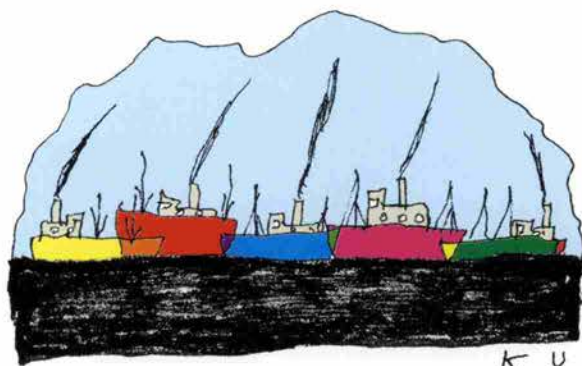
月刊神戸っ子2月号

No 465

FEBRUARY 2000

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です

表紙／中西勝「花歩星歩」



イラスト／黒田征太郎

酒特集

talk

40

酒座談会

「飲んで歌って 良き友と良き酒を」

小村亮三 田淵幸三 松本幸三 矢野正文

talk&ranking

44

神戸酒徒番付2000選考座談会

東／文化人 有井基 岡田弘 武田則明

西／経済人 木下健 角田嘉宏 前田篤良 西正興

48

神戸酒徒番付2000発表

talk

10

21世紀へのグランドビジョン

アートを通じた新しい豊かさを

吉田順一 杉山知子

18

小室対談

わかりやすく、神戸らしく
地域密着の保健福祉サービスを

矢田立郎 小室豊允

essay

52

エッセイ二題

「のんだくれ」 釣秋桜

「花博を前に」 吉田泰巳

series

8 ポエム・ド・コウベ「位置」 大西隆志

12 神戸のお嬢さん 松尾彩湖 中島亜佐子

14 タカラヅカ「真琴つばさ ミステリアスな魅力発揮」

32 私の意見「新しい花と緑の文化をめざす」 計盛哲夫

34 KOBECCO 2000 原田裕代 寺本督

36 ある集い 風がおると輝く女たち 宝地院大学忘年会

38 コウベスナップ

43 KFSニュース

50 神戸のアーバンデザイン② 武田則明

51 神戸のモダンリビング② 高月昭子

54 竹久夢二 四つの恋のものがたり

「愛惜離別「プラチナ指輪の秘密」」 中右 瑛

56 亀井一成のズームインズー

「見たいね! ヤマアラシの赤ちゃん」

58 有馬歳時記 「人と出逢える街・有馬」〈4〉 磯部道生

79 おなじみプロフェッサーPの研究室 岡田 淳

80 工房ルボ

「歴史と伝統に生きる神戸洋服一筋の職人」 福元早夫

82 びっと・いん

「ガレットネロ」「サーモビレー」「セントラル」「カフェバスク」

83 中村友一の味な街「バー キース」

84 もだかる0002

86 ポケットジャーナル

88 海岸線、西へ。「砂浜から」 木村光理

90 海 船 港「まだ見ぬ航海の物語を乗せて」

92 啓介いろは歌「お酒いろは歌」 今井啓介

93 神戸っ子倶楽部通信／愛読者プレゼント

94 北野大散歩「CAPHOUSE」「Cute Angel Ark」

96 神戸百店会

「コスモポリタン」「ドンク」「モロゾフ」「ゴンチャロフ」

98 神戸うまいもん&ドリンキング「ベルゲン」「馬車屋」

カメラ／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男 森田篤志 シンイチ



位置

大西
隆志

あれは確かりんごのようで
橋のような
傷ついた鳥

星座

海

もしかして詩だったりしてね
なにか気分がなごんでくる
風が通りぬけるってかんじだ

時間がまっ白になる

自分のからだ

ふわっと浮いて

いまいる場所とちがった光景が
ぱちんとはじけるように

人間の輪郭にそってね

しみだしてくるのだ

少しずつ形をかえていくのだ

あれはゴムボートで

はじめて手にした

奇妙な楽器で

どうして音をだそうか

悩んでみて

素敵で

息もつけない

ポエム・ド・コウベ
poème de kobe

●
2月

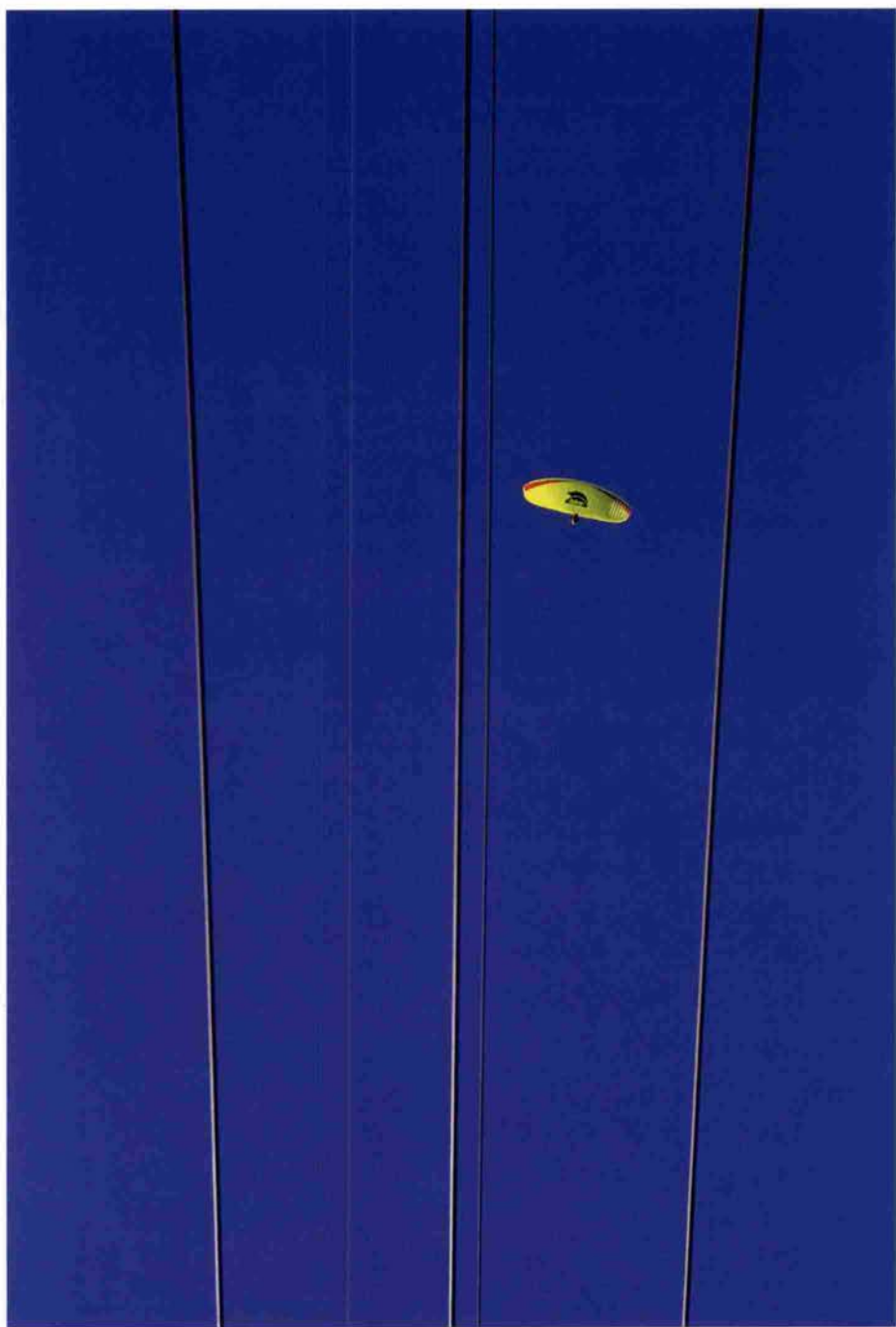
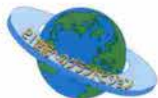


photo by Tamotsu Koyama



神戸・21世紀のグランドビジョンを考えるへ2

アートを通じた 新しい豊かさを

吉田順一

神戸大学大学院経営学研究科教授
社会・経済科学博士

杉山知子

アーティスト CAP代表

阪神大震災から5年。

さまざまな復興事業が進むなか「真の豊かさ」が今後重要なキーワードとなってくる。まちづくりにおいてアートの分野が果たす役割を、アーティストでありCAP代表でもある杉山知子さんと、神戸大学大学院教授吉田順一さんに対談をお願いした。



吉田順一さん

●豊かさとしての文化

吉田 杉山さんと私の共通のテーマとして「成熟する市民社会」というものがあると思います。「豊かさが実感できる神戸再生」をめざして復興の過程に「文化」や「アート」というキーワードをもちこんでも、理解してくれない人の方が多い。これが一番の問題だと思います。日本人が豊かさというテーマを語るときには、経済的な豊かさしか見ていない。これをまず考え直すべきだと思います。文化というと中流以上が消費する高尚な趣味と理解され、すぐに金持ちと貧乏人という対立構造の中で議論されてしまいます。「新しい豊かさ」というのは何か」を求めて杉山さんも私も活動していると思います。「市民の文化力」というものがこれからの豊かな社会の機軸であり、活力であると思うのですが、そこを議論している人が非常に少ないことは残念です。



旧ブラジル移民センターを利用した「CAPHOUSE」

杉山 CAPの活動は震災前からでしたが、地震をきっかけにもっと外に働きかけようという姿勢は、吉田先生と一緒にだと思っています。アートとか文化は急に身につくものではありません。その人が震災前までどんな生活をし、考え方をしてきたかということが、地震というアクシデントが起きたときに、どう考えどう動けるかというところに現れたと思うのです。アートが人を変えることはなかなか難しいですが、アートを必要だと思う人、そしてそれを受けたいと思う人が自然と集まる状況が出てきたように思います。

吉田 震災復興の過程で、全国水準より一歩も二歩も先を行く「新しい豊かさ」を考えなければなりません。神戸では震災の前年々にアーバンリゾートフェアがあり、洗練された生活文化や成熟した都市についての議論が成されていきました。しかしこの五年このテーマや「豊かさ」を口にするのに後ろめたいような雰囲気がありました。本来文化的な豊かさを知っている人が多くいまちであつたはずが、区画整理や再開発事業などによって、コンクリートでガチガチなまちになってしまった。震災直後から、アーバンリゾートがめざしたものをどんだんに表に出していくべきだったはずなんです。

杉山 豊かさは贅沢ではなくて、心の拠り所であるべきですからね。

●日常としてのアート

吉田 ヨーロッパでは昔から文化の消費量が豊かさの指標です。働いてばかりで休暇を取らない人や、文化のたしなみを知らない人はまず出世はしません。そのあたりが日本人が追いつけない欧米的な豊かさです。

杉山 日本とはどこが一番違うのでしょうか？ 教育でしょうか？

吉田 広い意味での教育でしょうね。ヨーロッパの都市には公共の美術館が身近にある。文化を楽しむという体験を子どもの頃からしている。神戸もファッション都市だと宣言するのなら、もっと文化が日常化しているべきです。震災後、新開地のアートビレッジも活動し、いま何かが実りつつあります。



杉山知子さん

アートや文化に人生を懸けているような人たちが、地域住民と一緒にコラボレートできる場所がもっとたくさんあったらいいと思うのです。

杉山 特にまちづくりを意識していたわけでなく、CAPで何か活動を起こそうとしたときに地震が起きてしまい、まちが壊れてしまったのです。そこでじゃあ何をしようかと考えたときに、本当にやりたいことが、結果としてまちづくりにつながっていった。震災によりさまざまな人とのつながりが生まれました。そのつながりを使ってみんなが楽しいことをやってきただけのようにも思います。

吉田 杉山さんがCAPを通じて起こしたムーブメントは、まさにそういったことをめざしたものだと思います。

●アーティストのエネルギーをまちづくりに

吉田 第三者的に言うのと、アーティストには常識を超えてもって悪いこととしてほしいですね(笑)。

杉山 アーティストは、常識はずれなすごいことをやっているのではないかというのは、間違った意識です。ここで普通に仕事をし、わが家へ帰っていくアーティストの姿を、CAP HOUSEでは見せたい。そういう存在を見せる場がなかったのが、間違ったアート観につながっているのだと思います。

吉田 成熟した市民のなかには、卒から外れた文化的な刺激を求めている面があるように思います。一般人の常識からは外れていても、そこにアーティストとしての信念があれば、それが核になってまちの文化度が上がる、そういう意味の「悪いこと」です。「想像的カオス」を許容できる能力があるかないかが、そのまちのもっている文化度なのです。

杉山 たしかに、アーティストは普通の人たちとは違ったものの見方や柔軟な考え方をしています。CAP HOUSEは外に向けてのサービスは特にしていません。それでもアンテナを張っている若い人たちがどんどんやってきますね。私は「ボランティア」という言葉が嫌いなのですが、人のためではなく



CAP HOUSEの杉山さんのアトリエにて。作品が所狭しと並ぶ

自分が楽しみたいからやっているのです。ここで活動する人はみんな、この場所を楽しみたいと思っています。

吉田 やはり世の中は実例を見せていかなければ動きません。アーティストのもつエネルギーは、まちづくりに不可欠な要素です。CAP HOUSEのような空間は、まさに時代の要請なのです。

杉山 それぞれのまちの人が、自分が楽しむために楽しめる場所をつくりはじめることが、本当の意味でのアーバンリゾートです。それが新しい可能性を生み出すのだと思います。

CAP: The Conference on Art and Projects (芸術と計画会議) の略称で、1994年に結成された、関西在住のアーティストと美術愛好者による集団。現代美術の探究と普及をその目的としている。CAP HOUSEは旧ブラジル移民センターを利用した、巨大なワークショップ。

神戸のお嬢さん

華やかに朗らかに

あやこ
松尾彩湖さん



住吉川公園にて 撮影／池田年夫

彩湖さんは、お母様に引き続いて私のもとでお稽古していらつしやる二代目さん。美しいお名前そのままに華やかで朗らかなお嬢様です。武庫川女子中学から短大まで学校生活を榮しまれたあと、お母様の友人が経営なさるザ・クイーンズ・フィニッシングスクールで学ばれ、特にフラワールアレンジメントに興味を持たれたそうです。その情熱は徹夜して製作された「花の会」の個性的で見事なブライダルアレンジメントとして花開き、観客の賞賛を浴びたのです。

何事にも創意と工夫を凝らして取り組む彩湖さんの姿勢は素晴らしいものです。お花を通して、様々な経験を積み感性と教養豊かな女性に一段と成長されることでしょう。



推薦者 諸泉陽子
(専正池坊家元)

神戸のお嬢さん

優しく可憐に

中島亜佐子さん



白鶴酒造資料館にて 撮影／池田年夫



推薦者 諸泉頼子
(専正池坊副家元)

亜佐子さんは神戸女学院高等部をご卒業され、多摩美術大学美術学部デザイン科でグラフィックデザインを専攻なさいました。また、中学の時から硬式テニスを始め、大学の時には女子キヤプテンとして積極的に活動されていきました。現在、江崎グリコ株式会社にお勤めで、本社広告部グラフィックデザインチームに所属していらつしやいます。

平日は会社、週末はフラワーアレンジメント、お料理、ガラス工芸、ゴルフと幅広く将来に生かせるようにと楽しんでいらつしやいます。キャリアを持ちながら、お嬢様らしさを失わない気立ての優しいお人柄で、クラスの皆さんから慕われておられます。

真琴つばさ ミステリアスな魅力発揮

月組公演『LUNA』『BLUE・MOON・BLUE』

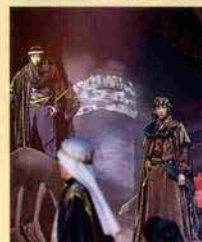
2月19日から始まる月組宝塚大劇場公演は、ミュージカルファンタジー「LUNA」とシヨイリユージョン「BLUE・MOON・BLUE」の2本立て。ミステリアスな役柄に抜群の感性を発揮する真琴つばさが演じるのは21世紀のNO.1シンガーソングライター、アレックス・ルナ。イングリッドの巨石遺跡「ストーンパレス」のライブで、環境保護団体の一員で考古学者であるアイリーンと対立。しかし、互いに何か惹かれるものを感じる。アレックスは、巨大メディア産業の主、ブライアンのプロジェクトに関わるうちに爆発事故に遭い、プロジ



エクトが探す古代人の遺伝子が自分にあることを知り追われる身となる。作・演出は小池修一郎。

一方のシヨイでは、深い傷を負ったゲリラ戦士に扮する。そこで出会った赤い花の妖しい美しさに翻弄され、青い月と赤い花の織り成すイリュージョンに引き込まれていく。伝説の都、アラブの大宮殿、チベット、インドを舞台にスピーディーなナンバーで綴られるシヨイ。この作品で、演出家、斎藤吉正がデビューする。

月組公演2月19日〜4月3日
S席 7500円 A席 5500円
B席 3500円



宙組 姿月あさと サヨナラ公演
『砂漠の黒薔薇』2月8日まで公演中
悪政のために国が乱れているバルク王国の城では、王が、王妃の喪が明けた満月の夜に新しい妃を第一夫人に迎えている。そこへ先妃の息子が諸国放浪の旅から帰

国する。一方巷では「砂漠の黒薔薇」と名乗る怪盗が救世主となっていた。跡継ぎを巡る陰謀に立ち向かう王子の活躍。アラビヤを舞台にした冒険談だ。

(構成・写真/瀬川直子)

◆ ショートステージ ◆

宙組公演 『GLORIOUS!! -栄光の瞬間-』 より

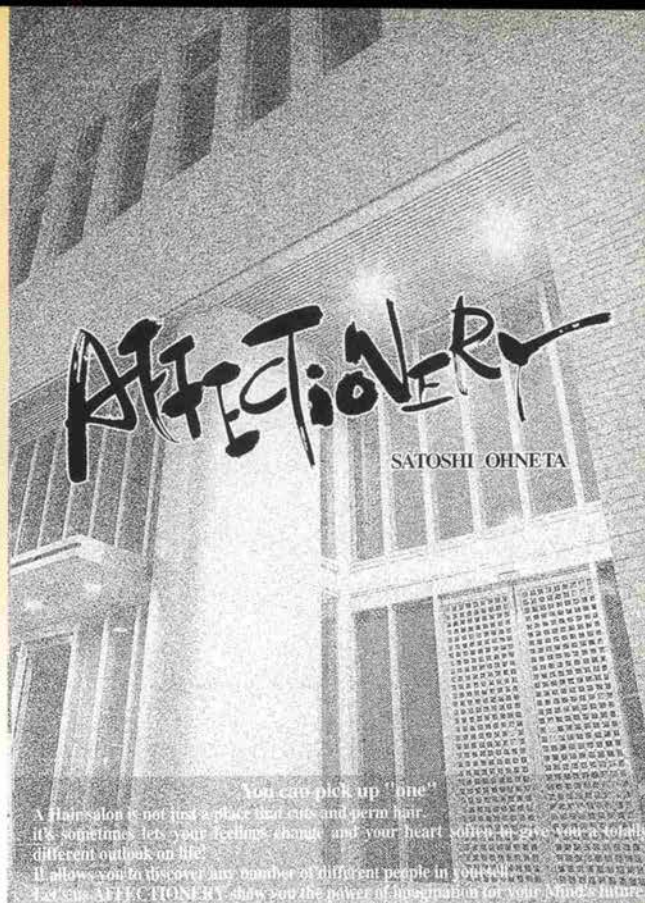


ひととき大きく輝く一番星
その星が別れを告げる
思いきり弾んで
まぶしいくらいきらめいて
飛び切りの笑顔を残して去って行く



栄光の瞬間が刻まれた



A portrait of a man with short, reddish-brown hair and glasses, smiling. He is wearing a red t-shirt and a dark necklace. The background is dark and out of focus, with some warm, glowing lights.

AFFECTIONERY

SATOSHI OHNETA

"You can pick up "one"

A Hair salon is not just a place for cuts and perm hair.
It's sometimes lets your feelings change and your heart
different outlook on life.

It allows you to discover any number of different people in
TOKYO. AFFECTIONERY show you the power of imagination for your mind's future.

A portrait of a man with dark, curly hair, smiling. He is wearing a dark, textured jacket over a bright red shirt and a black and white patterned scarf. The background is a light-colored, textured wall.

Store Time
10:00~20:00

Closed
On Mondays

The Last Customers Time
Cut 19:00
Permanent 18:00
Color 18:00

A portrait of a middle-aged man with dark hair, smiling. He is wearing a dark suit jacket over a dark shirt. The background is a plain, light-colored wall.

16



ペルセウス
清く建ちや神な春

夢ひらくミレニアム



石野順子
石野土地建物株式会社
取締役社長

私は神戸に生まれ神戸で育った生粋の神戸っ子。十七年前までは炊事洗濯大好きの主婦でした。ある時突然、瀬戸内海のド真中に放り出されたような、また翌年には太平洋にほうり込まれたような出来事に遭遇しました。一時は何も見えず、ただ毎日、与えられた実務に取り組むことだけで精一杯でした。ある日ある時、私はなんとかして「神戸にとってもこの元町と三宮のジョイントである弊社の地点を昔のように活気あるそしてスマートな夢の発信地でありたい」と願うようになりました。そして頭を痛めていた懸案が昨年解決。私の夢の糸口が見出され、愛着あるこのビルに精一杯の力を注ぎました。

ネーミングも海の神「ポセイドン」と「メデューサ」をやっつけたというパワフルな「ペルセウス」の神の名をいただきました。いろいろとイメージを考えてみましたが、ファッションの街、神戸のハイカラ文化発信地となるようにカリスマ美容師の大根田悟さんと彼をプロデュースする中野勇さんとのすてきなコンビの「アフエクショナリー」に一階へ入っていただきました。三階、四階にもこれから夢を育むようなテナントの方々のご利用を期待いたしております。どうぞ、旧居留地や神戸大丸、元町へお出ましの際はぜひお立ち寄りくださいませ。

石野土地建物株式会社
ペルセウスビル

取締役社長 石野順子

株式会社KBSシラカワ 王子営業所

〒657-0836 神戸市灘区城内通1-8-8

TEL. 078・871・5554 (代)

FAX. 078・861・6888